

精神訪問看護学習 part3

2021/3/27

まだ新型コロナの雪解けは遠そうです。
今回の学習会もweb開催となりました。

「事象へのアプローチを考えよう」をテーマに事例をもとに検討しました。

メイン会場の外に眼を向ければ江戸川の土手は菜の花満開です。



講師は埼玉県三郷市障がい福祉相談支援センター パティオ 山田一三所長です！
ばっちりスーツでお越しくださいました
☆""ハ(´▽`*)パチパチ



引きこもり、金銭管理、ごみ屋敷…

社会問題にもなっていますが、
困っているのは当事者？それとも周囲の人？？
どのようにアプローチしたらよいのか…



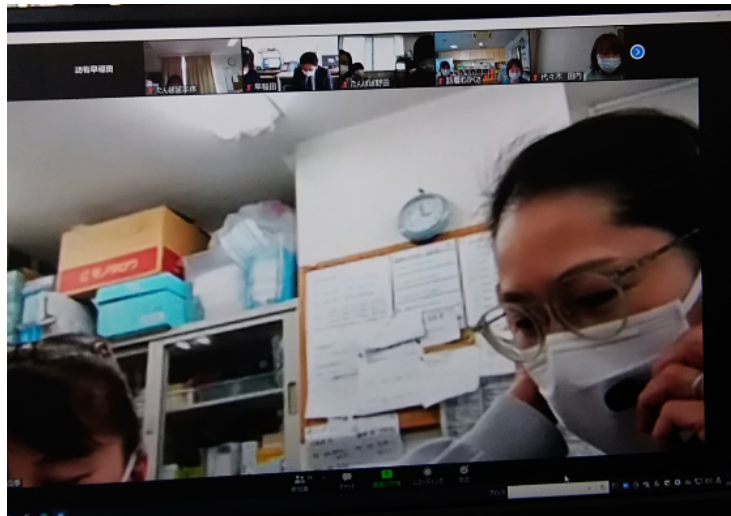
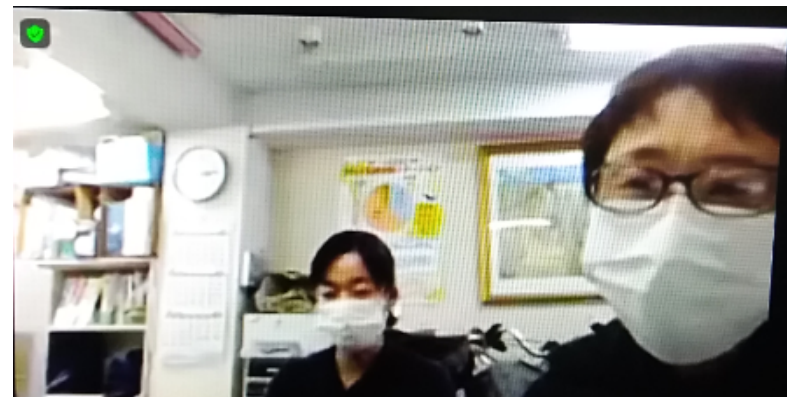
自身の先行した思いの行動になりがちで、購入・アプリの使い方等の金銭管理や他者との距離感や関係性の持ち方によりトラブルになっている。床がきしむほど大量の荷物があり、いわゆるゴミ屋敷。ヘルパーは一気に片付けることを主張するが、当事者は「必要なものがある」と片付けが進まない。

事業所ではどのようにアプローチをするか、事例検討をしました。

学習会に参加した職員の感想です。

- 価値観や倫理観の違うたくさんの支援者がそれを認め合いながらそれぞれの役割を発揮し、利用者を支える。意見がバラバラでもいい。
- 利用者の自己決定を大切に一緒に考えていきたい。
- ストレングス、良いところを伸ばす視点が大事。

講師の山田さんは、正確な情報の共有や当事者・家族を孤立させない。多様なネットワークづくりが重要だと締めくくりました。そして、個別対応できないことは発信することも役割です。





春は別れの季節です。
訪問看護ステーション早稲
田所長が、新松戸メンタル
クリニックへ異動します。
訪問看護とクリニックの連
携をさらに深め、地域で生
活する利用者さんを支援し
ます。



♡私たちと一緒に働き学びませんか。看護師さん大募集しています♡